

一般社団法人まちとこ

2022年度 事業報告書

対象期間：2022年4月1日～2023年3月31日

実施内容

I. 被災児童生徒等学習支援事業（女川町受託事業）

活動名	活動内容	成果
a. コラボ・スクール女川向学館の運営	i. 女川町に住む中学生の希望者を対象に放課後の学習機会を創出。生徒が自立的に学習内容を決め、振り返りをする「自律学習」を実施 実施日時：月～金 18:00～20:00 実施場所：女川向学館（シーパルピア女川） ii. 女川町に住む小中学生を対象に安心・安全に利用できる居場所や体験プログラムを提供 実施日時：土 13:00～18:00 実施場所：女川向学館（シーパルピア女川）	i. 開室日数：年間219日 登録率：33.3% 利用延べ人数：1841人 ii. 開室日数：年間44日
b. おながわ放課後楽校の実施支援	女川町教育局生涯学習係が主査している「おながわ放課後楽校」の支援を実施 活動は火～金の放課後の小学生の希望者を対象に14:30～16:30の時間に学習（宿題等）の補助、外遊び、その他プログラムの運営支援を行う	登録率：52.4% 利用延べ人数：4306人
c. 女川小・中学校学習支援	女川小・中学校の教員が課題に感じている授業やクラスのサポートを実施 1. 女川中2年生 英語授業 2. 女川中1年生 放課後補習授業（数学） 3. 女川小学校 5,6年補習授業	1. 40回 2. 30回 3. 14回
d. 女川商売塾プログラムの運営補助	女川町の小学5年生～中学2年生の希望者を対象に、女川町商工会、教育局、小中学校と連携し、実践を通して商売について学ぶ機会を創出 実施期間：2022年9月3日～2022年10月30日	プログラム実施回数：10回 参加者数：12人
e. 高校生マイプロジェクト伴走支援	高校生が自分自身の考える身の回りの課題感に対して、行動を起こし解決に向け探究的にプロジェクト型学習を実践 認定NPO法人カタリバが主催する高校生マイプロジェクト宮城summitでの活動発表に参加	参加者数：1名 宮城県summit参加、特別賞受賞
f. 女川出身の若者向けプログラムの実施	女川向学館出身の若者が、女川町を故郷に思い、生活の場として自己実現の場として実感してもらえるような機会と環境を創出する 1. 女川勉強会の実施 2. 女川プチ同窓会の実施	実施回数：9回 延べ人数：38人

II. 各種検定・模試の実施（自主事業）

活動名	活動内容	成果
a. 新みやぎ模試	(株)宮城新教育が実施する中学生対象の「新みやぎ模試」を女川町で実施し、女川町の中学生の希望者が高校受験に向けた準備をする機会を創出	実施回数：7回 延べ人数：73人
b. 英語検定	女川中学校で実施していた公益財団法人 日本英語検定協会の英語検定を、子どもたちの学力向上の目標になることや学校の負担軽減を目的に実施	実施回数：2回 延べ人数：30人 合格率：86.6%
c. 算数・数学検定	女川小・中学校で実施していた公益財団法人日本数学検定協会の算数・数学検定を、子どもたちの学力向上の目標になることや学校の負担軽減を目的に実施	実施回数：3回 延べ人数：46人 合格率：78.2%
d. 漢字検定	女川小・中学校で実施していた公益財団法人 日本漢字能力検定協会の漢字検定を、子どもたちの学力向上の目標になることや学校の負担軽減を目的に実施	実施回数：2回 延べ人数：33人 合格率：75.7%

III. 被災地域における教育旅行受け入れ事業（自主事業）

活動名	活動内容	成果
a. 神奈川県立光陵高校	左記学校の探求学習の防災探求チームの受け入れを実施 震災当時の話や女川向学館についてまちとこスタッフが被聴取者として対応 実施日：2022年7月8日	受け入れ人数：10名
b. 佐野日大中等教育学校	左記学校の防災学習の受け入れを実施 佐藤敏郎氏による石巻大川小学校の見学や防災ワークショップをコーディネート 向学館に通う女川中学校の生徒もプログラムに参加し交流を目的に夕食会（屋外バーベキュー）を実施 実施日：2022年10月8日	受け入れ人数：36名 向学館生徒人数：16名
c. 箕面自由学園	左記学校の防災学習の受け入れを実施 佐藤敏郎氏による石巻大川小学校の見学や防災ワークショップをコーディネート 実施日：2023年3月29日	受け入れ人数：44名

IV. 女川町放課後児童クラブ運営業務事業（女川町受託事業）

2023年度から運営を実施する女川町放課後児童クラブの準備期間として2023年2,3月に採用活動と業務引継ぎを実施

- 女川町で雇用していた5名のうち3名の雇用を決定（岩崎、小山、佐藤）
- 業務引継ぎのため女川町との打ち合わせを実施

V. 視察研修事業（自主事業）

研修名	目的	訪問先	訪問日	参加者
a 放課後児童クラブ先行事例 視察	認定NPO法人カタリバが実施しているユースセンター起業塾に参加している団体からまちとこの参考になる団体を紹介いただいた	NPO法人f.saloon (岡山県備前市伊部 1611番地1)	2023年 2月20日	5名 (芳岡、山内、高橋、鈴木、阿部)
b 関東先行事例 視察	今後女川町にできる社会教育施設の運営を視野に入れ、複合的に子ども支援施設を民間運営している先行事例を視察	NPO法人さいたまユースサポートネット (埼玉県さいたま市見沼区堀崎町12-39)	2023年 3月13日	6名 (芳岡、山内、高橋、下川、鈴木、阿部)
	2023年度よりまちとこが運営する放課後児童クラブの民間先行事例の視察	一般社団法人merry attic (埼玉県戸田市美女木1丁目18-6 第2美女木マンション)	2023年 3月13日	6名 (芳岡、山内、高橋、下川、鈴木、阿部)
	女川向学館の活動内容や環境整備の参考にするため認定NPO法人カタリバが足立区で運営する放課後の居場所を視察	認定NPO法人カタリバ アダチベース (東京都足立区内)	2023年 3月14日	6名 (芳岡、山内、高橋、下川、鈴木、阿部)
	今後女川町にできる社会教育施設の運営を視野に入れ、複合的に子ども支援施設を民間運営している先行事例を視察	認定NPO法人カタリバ b-lab (東京都文京区湯島4丁目7-10)	2023年 3月14日	6名 (芳岡、山内、高橋、下川、鈴木、阿部)
	まちとこの実施している事業と関連が深い「子ども家庭庁」の動向や視点を得るためにカタリバ出身の子ども家庭庁準備室職員にヒアリングを実施	子ども家庭庁準備室 加賀大資氏 白田好彦氏	2023年 3月14日	6名 (芳岡、山内、高橋、下川、鈴木、阿部)

VI. 広報活動

活動名	活動内容	成果
a. 女川向学館だよりの発行	まちとこの活動を利用者や教員・女川町民に周知する目的で月1回発行 女川小・中学校に通う児童生徒に配付、学校・シーパルピア女川（町内商業施設）に掲示	発行回数：6回（10月～3月）
b. 法人SNSでの発信	女川町民を中心に、まちとこの活動に興味のある方向けにfacebookを利用し、活動についての情報を投稿 https://www.facebook.com/kougakukanmachitoko	投稿回数：55回
c. うみねこタイムズへの寄稿	女川町内の新聞店が発行している町内向けフリーペーパーに女川向学館の寄稿枠をもらい月1回活動内容などを発信	寄稿回数：12回
c. 法人ホームページの開設	町外向け（寄附企業など）に対する情報提供するツールとして作成	URL： https://machitoko.net/

VII. 前号に付帯する一切の事業

a. 理事会の開催

日時：2022年10月4日12:00～15:00

場所：女川町まちなか交流館

宮城県牡鹿郡女川町女川2丁目65番地2

参加者：芳岡（理事）、山内（理事）、渡邊（理事）、長谷川（監事）

b. 理事会と相談役の懇談会の開催

日時：2022年12月10日15:30～17:30

場所：石巻市かわまち交流センター（かわべい）

石巻市中央二丁目11番12号

参加者：理事会 芳岡（理事）、山内（理事）、渡邊（理事）、長谷川（監事）

相談役 阿部喜英、佐藤敏郎、青山修司

c. 理事会議の開催

定例日程：毎週金曜日12:30～13:30

通常参加者：芳岡、山内、渡邊

実施回数：42回

実施体制

